Governor's MONTHLY LETTER 2020 7

Rotary District 2750

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

ガバナー月信　7月号

Governor's Message

国際ロータリー第2750地区
2020－21年度ガバナー
福原　有一

心を一つにして機会の扉を開けよう

皆さまは「新生活様式」に切り替えられましたか？ コロナショックで私たちはこれまでの生活のありかたを再考させられましたが、私の懸念はロータリーの原点である「集うこと」が妨げられたことです。情報交換そのものはＩＴの発達で人と顔を合わせることなくできますが、しかし人と人が出会い集う喜びは得ることができないように思います。

さて、私が東京銀座ロータリークラブへ入会したのは25年前、長い修行のなか地区委員長、クラブ会長等を務めさせていただき、この“東京オリンピック年”押し出されるようにガバナー就任となりました。

しかしコロナショックでオリンピックも延期になり、またロータリーでもクラブ会長エレクト研修セミナーがＤＶＤでの代替え、地区研修・協議会は以前とは違う形での開催と、大きな影響を受けています。まさに大変な時期の就任ですが、偉大な先輩方の教えを大切にし、また皆さまのご支援を仰ぎながら果たしていきたいと思います。

光の降り注ぐサンディエゴの会場で2020-21年度ボルガー・クナーク国際ロータリー（ＲＩ）会長の掲げたテーマ「ロータリーは機会の扉を開く（Rotary Opens Opportunities）です。その扉の開き方は「長年の友を選ぶように新会員を選ぼう」「時代に合わせロータリーも変化させよう」「多様性こそがロータリーの魅力そのものだ」という3点を強調され、特に若い人々や女性のより一層の活躍がロータリーを変えていくと述べられました。

それを受けて、私が提唱するテーマを「バリアフリー・マインド」としました。クナークＲＩ会長が推し進める3つの扉をこのような時代だからこそロータリアンの心を一つにして開けたいと願っています。バリアは物理的なものと精神的なものがありますが、一番厄介なバリアは心の中にあり、そのバリアを無くせば心の交流が双方向になる、それが人間関係において大切なことだと思っています。

コロナショックでヨーロッパやアメリカでアジア人への敵対的行動が報道されました。国内でも差別につながりかねない自粛警察などが問題視されています。グローバリゼーションが進む中で物質は世界を回っていますが、人々の連帯は後ずさりしているようにも見えます。私たちが進める奉仕活動は人と人との心の双方向の交流があってこそ真価が発揮されます。「バリアフリー・マインド」でロータリアンの心は一つだということをこの第2750地区から発信していきましょう。

最後に「Keep Distance Remain Connected」（距離を取りながらも、絆はそのままに！）を胸に留めて下さるようお願いします。ロータリーは創立されてから115年を迎えました。時が過ぎてしまえばコロナショックも越えられた障害の一つになるでしょう。心を一つにしてこの困難を乗り切れたあとは新しい世界が待っているに違いありません。

プロフィール

氏　　名		福原　有一
所属クラブ		国際ロータリー第2750地区 東京銀座ロータリークラブ
生年月日		1947年8月12日生
職業分類		保険代理業
学　　歴		1970年　3月 慶應義塾大学商学部　卒業
職　　歴		1970年　4月 株式会社資生堂　入社 1993年　6月 株式会社フクハラアイズ　代表取締役社長 1994年　3月 株式会社福原コーポレーション　代表取締役社長 2002年12月 株式会社アスム　代表取締役社長
その他役職		関係会社　7社　代表取締役社長 社会医療法人社団 木下会　理事 日本写真会　会長 公益社団法人東京慈恵会　理事 東京商工会議所・中央支部　副会長 一般社団法人中央区観光協会　理事・副会長 株式会社資生堂パーラー　相談役
ロータリー歴	1995年11月	東京銀座ロータリークラブ入会
	2005-06年度	東京銀座ロータリークラブ幹事
	2014-15年度	東京銀座ロータリークラブ会長
	2011-12年度	地区奉仕プログラム委員会副委員長（社会奉仕担当） 地区社会奉仕委員会委員長
	2016-17年度	地区奉仕プログラム委員会委員長
	2017-18年度	地区研修委員会委員 地区国際大会推進委員会委員 地区奉仕プログラム委員会・国際親善委員会委員会
	2018-19年度	銀座・日本橋グループ ガバナー補佐
	2019-20年度	ガバナーエレクト
	ロータリー財団	メジャードナー マルチプル・ポール・ハリス・フェロー ベネファクター ポール・ハリス・ソサエティ
	米　　山	米山功労者メジャードナー

2020-21年度
地区重点目標

Ⅰ. RI会長テーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」
Rotary Opens Opportunities

Ⅱ. 地区テーマ

バリアフリー・マインド
～ 相手と同じ視線に立つということ

バリアフリー・マインドとは奉仕をする側もされる側も同じだという心のあり方です。
その心はロータリーのフレンドシップやサービスの精神に通じます。
国際ロータリー第2750地区ビジョンや行動指針に則った活動をお願いします。
「クラブ戦略計画」の立案、推進の支援を行います。
本年が3カ年の「地区戦略計画」の最終年です。
なお、RIの新戦略計画は次期の地区戦略計画から反映させます。

Ⅲ. 地区強調事項

① 会員基盤強化の支援

地区として、会員数年率3%増を目指す
・クラブ戦略計画委員会を設置（未済のクラブ）
・クラブ戦略計画、地区戦略計画を達成
・マイロータリー、ウェブ、アプリ、ＳＮＳなど
ＩＴ媒体の整理とデータの活用

② 会員維持の重要性の認識

地区主催の新会員セミナー、オリエンテーションを実施する
・地区新会員研修参加を強く勧奨
・地区ハンドブックの継続、但し地区便覧との重複に配慮

③ 女性会員、40歳以下会員が入会しやすい環境つくり

地区として、女性会員比率を20%以上に、40歳以下会員比率を5%以上に引き上げることを目指す
・クラブの現状と戦略計画との乖離のチェックを推奨
・会員数の報告体制の見直し

④ 奉仕活動の増加

地区は、グローバル補助金を使ったクラブの奉仕プロジェクトに対しＤＤＦを活用して支援する
・ポリオ根絶の達成
・奉仕のつどいの発展

⑤ 公共イメージと認知度の向上

地区はクラブのホームページによる広報活動を支援する
・2020オリンピック、パラリンピックの各種のプランを実施
・日本のロータリー100周年記念行事を強く支援
・クラブのロータリーデー開催を支援

⑥ ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付

リーディング地区にふさわしい金額の維持を推奨する
・ロータリー財団への支援
年次基金への寄付　　1人$150
ポリオプラスへの寄付　1人$30
ベネファクター（1名/会員数99名までのクラブ、2名/会員数100名以上のクラブ）
メジャードナー　12名以上（レベル1～4）
ポール・ハリス・ソサエティ新規加入者　30名
・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への支援
特別寄付、普通寄付合わせて1億円目標

Rotary District 2750

Governor's MONTHLY LETTER
ガバナー月信　7月号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

2020支援委員会のご紹介

2020支援委員会 委員長　河村　勝久（東京立川にぶしＲＣ）

2020支援委員会は、TOKYO2020の「オリンピック・レガシー創出」というテーマの中で、「**多様性を尊重する共生社会づくり**」に注目し、ボランティア・マインド、障がい者理解、異文化理解と国際交流を醸成することが、ロータリーの活動に一致していると捉え、委員会の活動指針として数年にわたり活動してまいりました。

TOKYO2020は、2020年開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的感染を受け1年延期され、2021年7月に開催予定になりました。

今年度の地区テーマ「バリアフリー・マインド」を具現化するため、さらに内容の充実を図り、クラブの奉仕活動のお手伝いが出来ればと考えております。引き続き、皆さまのご協力とご理解をいただきますようお願いいたします。

委員会の沿革

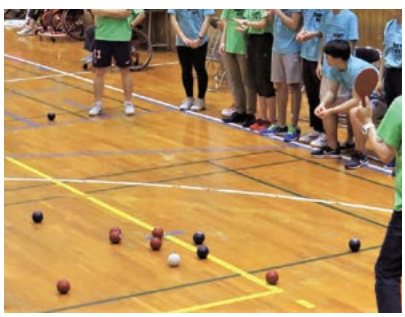
2013.09.08	2020年東京五輪東京開催決定
2017-18年度	オリンピック・パラリンピック支援委員会の設置
2018-19年度	ブランドプロテクションに配慮し、スポーツ・文化支援委員会と名称変更
2019-20年度	委員会イメージ向上のため、2020支援委員会として再度の名称変更
2020.03.30	TOKYO2020延期決定

委員会の事業

- **「バリアフリー・マインド」セミナー開催**
  多様な人々と向き合う心と行動を学ぶ
- **パラスポーツ体験会**
  ボッチャ大会開催（クラブ対抗戦、グループ対抗戦、個人戦）
- **オリンピック・パラリンピック競技理解のための講師紹介**
  例会卓話、インターシティーミーティング（ＩＭ）講演、体験会講師を紹介
- **パラスポーツ用具の貸出し**
  競技用車イス、ボッチャ用具
- **ウエルカム・デスク開設準備**
  TOKYO2020開催時に、東京を訪れるロータリアンのためにＲＩ第2750地区ＰＲデスクを設置

バリアフリー・セミナー

卓話講師紹介



ボッチャ大会

パラスポーツ用具の貸出し

「私のバリアフリー・マインド」シリーズの開始に当たって

2020-21年度ガバナー月信・年次報告委員会 委員長　渡辺　和彦（東京銀座RC）

福原ガバナーは、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（通信教育形式）、地区研修・協議会において、2020-21年度のＲＩ第2750地区運営にあたっての基本方針をご説明する中で「バリアフリー・マインド」を提唱されています。そして地区役員、地区内のロータリークラブ会長と会員の皆様に、真剣な模索を続け、一年間ご一緒に（バリアフリー・マインドの向上について）考えそして行動し、「ロータリーの機会の扉」を「バリアフリー・マインド」で開けてみようではありませんかと呼びかけられています。

ガバナー月信としても、皆様が1年間工夫を重ね、模索し続けることのお手伝いとして、ガバナー補佐の皆様を中心に「私のバリアフリー・マインド」についてご寄稿いただくことを企画し、次号（8月号）から掲載することにしています。

お読みいただき、皆様のバリアフリー・マインド向上への取り組みのご参考にしていただきたいと思います。またご執筆いただく皆様には、お忙しい中大変恐縮ですがご協力のほど、よろしくお願いいたします

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

★国際ロータリー第2750地区出席報告（5月分）★

District 2750 Membership Attendance Report May 2020

G	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				19年7月1日	20年5月末	増減
千代田グループ	東京南	0		189	193	4
	東京芝	0		50	55	5
	東京新橋	0		62	58	-4
	東京赤坂	0		48	48	0
	東京みなと	0		38	37	-1
	東京麻布	2	37.50	13	16	3
	東京グローバル	0		21	21	0
	東京サンライズ汐留	2	49.10	21	19	-2
銀座日本橋グループ	東京銀座	0		184	185	1
	東京日本橋	0		202	208	6
	東京築地	0		72	71	-1
	東京日本橋東	0		47	44	-3
	東京中央	0		211	209	-2
	東京日本橋西	0		42	44	2
	東京銀座新	0		74	80	6
	東京シティ日本橋	0		41	39	-2
	東京中央新	3	50.20	58	64	6
	東京あけぼの	3		21	21	0
	東京山王	0		34	36	2
京浜グループ	東京羽田	0		55	57	2
	東京品川	0		47	45	-2
	東京大森	0		41	37	-4
	東京品川中央	0		31	33	2
	東京田園調布	0		48	51	3
	東京港南マリーン	0		20	20	0
	東京大崎	0		29	28	-1
	東京蒲田	0		60	57	-3
	東京京浜	0		26	27	1
	東京田園調布緑	0		21	23	2
	東京白金	0		32	32	0
	東京高輪	1	56.52	22	24	2
山の手東グループ	東京西	0		193	200	7
	東京城西	3		71	71	0
	東京西南	0		52	50	-2
	東京原宿	0		21	18	-3
	東京杉並	0		40	40	0
	東京神宮	0		27	26	-1
	東京恵比寿	0		120	120	0
	東京広尾	2	64.63	28	27	-1
	東京渋谷	3		34	37	3
	東京六本木	3	100.00	52	53	1
	東京愛宕	3	84.60	30	33	3
山の手西グループ	東京世田谷	0		47	46	-1
	東京目黒	0		37	36	-1
	東京成城	0		16	17	1
	東京世田谷南	0		100	96	-4
	東京城南	0		20	17	-3
	東京山の手	0	100.00	71	71	0
	東京成城新	0		31	33	2
	東京青山	0		23	21	-2
	東京自由が丘	0		15	16	1

G	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				19年7月1日	20年5月末	増減
山の手西グループ	東京世田谷中央	0		16	15	-1
	東京米山友愛	2	63.00	34	35	1
	東京米山ロータリーEクラブ2750	2	90.00	32	33	1
	東京代官山	2	55.00	21	28	7
多摩南グループ	東京八王子	0		67	66	-1
	東京町田	0		56	56	0
	東京日野	0		34	33	-1
	東京八王子西	4	100.00	106	109	3
	東京町田・中	0		27	28	1
	東京八王子東	0		27	32	5
	東京八王子南	3	100.00	76	78	2
	東京町田サルビア	0		30	34	4
	東京飛火野	0		21	23	2
	東京町田東	0		29	30	1
	東京八王子北	0		39	42	3
多摩中グループ	東京立川	0		114	121	7
	東京小金井	0		37	39	2
	東京国分寺	0		34	35	1
	東京三鷹	0		44	44	0
	東京昭島	0		54	56	2
	東京国立	0		49	51	2
	東京立川こぶし	0		91	92	1
	東京井の頭	0		26	26	0
	東京昭島中央	0		49	47	-2
	東京武蔵国分寺	0		36	42	6
	東京小金井さくら	0		23	25	2
	東京国立白うめ	0		16	17	1
	東京ピースウィングE	4	50.00	24	27	3
多摩東グループ	東京府中	0		58	59	1
	東京調布	0		64	64	0
	東京多摩	0		24	25	1
	東京狛江	0		15	14	-1
	東京稲城	0		30	29	-1
	東京武蔵府中	0		42	40	-2
	東京たまがわ	0		21	21	0
	東京多摩グリーン	0		29	29	0
	東京調布むらさき	0		69	71	2
	東京iシティ	0		17	18	1
ベイスングループ パシフィック・	Guam			61	55	-6
	Saipan			39	42	3
	Tumon Bay			61	62	1
	Northern Guam	0		35	32	-3
	Pohnpei			23	23	0
	Palau			16	16	0
	Guam Sunrise			17	18	1
	Truk Lagoon			8	8	0
	Pago Bay Guam E			13	13	0
国内89クラブ計				4,469	4,544	75
地区98クラブ計				4,742	4,813	71

※5月末日現在の暫定

国際ロータリー第2750 地区　2020-21年度　ガバナー　福原 有一

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3F　電話 03-3436-2750　FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750　2020-21　Governor Yuichi Fukuhara

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行:ガバナー 福原 有一（2020−21） Yuichi Fukuhara 2020

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長　渡辺 和彦（東京銀座）　副委員長　二神 典子（東京築地）　諸星 宗幸（東京八王子西）

委　員　須賀川 誠（東京銀座）　太田 智（東京中央）　髙柳 公康（東京六本木）

浅川 立憲（東京八王子西）　端 晶弘（東京立川）　竹平 時彦（東京大森）　荒木 賢一（東京南）

ホームページアドレス　https://www.rid2750.org